



Dr's Message

いきいき健康術 第168回

町立病院・診療所の医師や専門職員が健康情報をお届けします。

『コロナワクチン予防接種後について』

さいとう よりえ
齋藤 世吏恵(国保京丹波町病院師)

主任看護師



京丹波町でも新型コロナワクチンの予防接種が開始されています。今回は先行してワクチンを接種した国保京丹波町病院で働く医療従事者の声をまとめてみました。

まず、接種直後は「全く痛くない」「全然何ともない」という声がほとんどでした。そして、多くは翌日から副反応が出現しているようです。



主な副反応の声

○接種部の痛み

「腕全体が痛い」「痛くて腕が動かせない」

○発熱

「翌日の午後から熱が出た、二日目も微熱があった」

「1回目の接種より、2回目のほう高い熱が出た」

「1回目の後は熱は出なかったけど、2回目は38度から39度まで出た」

○頭痛

「翌日からとにかく頭が痛かった」

○倦怠感

「今まで感じたことのない体のだるさがあった」

「翌日はだるくて動けなかった」

○関節痛

「筋肉痛や関節痛があった」

○腰痛

「とにかく腰が痛いし、だるかった」

これらの症状は早くて2日後には消失し、長くても3日経てばほとんどのスタッフがおさまっていました。市販の解熱鎮痛剤で熱や痛みを和らげたスタッフも少なからずいました。もちろん、全く症状の出ない者もいました。

接種後の注意点

- 接種部位をもんだりしてはいけません。
- 力仕事などせず、できるだけ静かに過ごしましょう。
- お風呂は入っても大丈夫です。
- 発熱時は市販の解熱鎮痛剤を服用してもかまいません。
- 接種後に蕁麻疹じんましんが出たり、呼吸がしにくい、吐き気や下痢がひどいなど“アナフィラキシー”の症状が現れた場合はすぐに受診してください。

*副反応の症状が出る前に病院で解熱鎮痛剤を処方してもらうことはできませんので注意してください。

いかがでしたか？皆さんの周りの医療従事者の方も接種を終え、症状を経験しているかもしれませんので不安なことがあれば聞いてみてもよいかもしれませんね。参考にしてみてください。

町立医療施設の敷地内は全面禁煙です。ご理解とご協力をお願いします。 京丹波町病院 電話 0771-86-0220